レジメン番号： 09- 002 / 大腸2
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： FOLFIRI

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注（メイン） 30 分	1 V 1 V 1 B	↑	×	
2	レボホリナート 5%ブドウ糖(250) 点滴静注（メイン） 120 分	200 mg/㎡ 1 B	↑	×	
3	イリノテカン ソルデム1(200) 点滴静注（サブ） 90 分 レボホリナートと同時に投与	150 mg/㎡ 1 B	↑	×	
4	フルオロウラシル 生食(50) 点滴静注（メイン） 10 分 全開で投与可	400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
5	フルオロウラシル ※1 5%ブドウ糖(100) 点滴静注（メイン） 46 時間	2400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
6	ヘパフラッシュ 静注 ポートフラッシュ用	1 A	↑	×	

※1 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 003 / 大腸3
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： FOLFIRI＋ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ベバシズマブBS	5 mg/kg	↑	×	
	生食(100)	1 B			
	点滴静注（メイン） 初回90分、2回目60分、以降30分				
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1 V	↑	×	
	アロカリス(235mg/10mL)	1 V			
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)	1 B			
	点滴静注（メイン） 30 分				
3	レボホリナート	200 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(250)	1 B			
	点滴静注（メイン） 120 分				
4	イリノテカン	150 mg/㎡	↑	×	
	ソルデム1(200)	1 B			
	点滴静注（サブ） 90 分 レボホリナートと同時に投与				
5	フルオロウラシル	400 mg/㎡	↑	×	
	生食(50)	1 B			
	点滴静注（メイン） 10 分 全開で投与可				
6	フルオロウラシル ※1	2400 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(100)	1 B			
	点滴静注（メイン） 46時間				
7	ヘパフラッシュ	1 A	↑	×	
	静注 ポートフラッシュ用				

※1 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 004 / 大腸4
適応疾患： 結腸・直腸癌・小腸癌
レジメン名： mFOLFOX6

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注(メイン) 30 分	1 V 1 V 1 B	↑	×	
2	レボホリナート 5%ブドウ糖(250) 点滴静注(メイン) 120 分	200 mg/㎡ 1 B	↑	×	
3	オキサリプラチン 5%ブドウ糖(250) 点滴静注(サブ) 120 分 レボホリナートと同時に投与	85 mg/㎡ 1 B	↑	×	
4	フルオロウラシル 生食(50) 点滴静注(メイン) 10 分(全開で投与可)	400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
5	フルオロウラシル ※1 5%ブドウ糖(100) 点滴静注(メイン) 46 時間	2400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
6	ヘパフラッシュ 静注 ポートフラッシュ用	1 A	↑	×	

※1 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する(トレフューザー使用)。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 005 / 大腸5
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： mFOLFOX6＋ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ベバシズマブBS 生食(100) 点滴静注（メイン） 初回90分、2回目60分、以降30分	5 mg/kg 1 B	↑	×	
2	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 30 分	1 V 1 V 1 B	↑	×	
3	レボホリナート 5%ブドウ糖(250) 点滴静注（メイン） 120 分	200 mg/㎡ 1 B	↑	×	
4	オキサリプラチン 5%ブドウ糖(250) 点滴静注（サブ） 120 分 レボホリナートと同時に投与	85 mg/㎡ 1 B	↑	×	
5	フルオロウラシル 生食(50) 点滴静注（メイン） 10 分 全開で投与可	400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
6	フルオロウラシル ※1 5%ブドウ糖(100) 点滴静注（メイン） 46時間	2400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
7	ヘパフラッシュ 静注 ポートフラッシュ用	1 A	↑	×	

※1 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 006 / 大腸6
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： sLV5FU2

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15 分	1 V 1 B	↑	×	
2	レボホリナート 5%ブドウ糖(250) 点滴静注 120 分	200 mg/㎡ 1 B	↑	×	
3	フルオロウラシル 生食(50) 点滴静注 10 分 全開で投与可	400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
4	フルオロウラシル ※1 5%ブドウ糖(100) 点滴静注 46 時間	2400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
5	ヘパフラッシュ ポートフラッシュ用	1 A	↑	×	

※1 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する(トレフューザー使用)。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 007 / 大腸7
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： sLV5FU2＋ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ベバシズマブBS	5 mg/kg	↑	×	
	生食(100)	1 B			
	点滴静注 初回90分、2回目60分、以降30分				
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1 V	↑	×	
	生食(50)	1 B			
	点滴静注 15 分				
3	レボホリナート	200 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(250)	1 B			
	点滴静注 120 分				
4	フルオロウラシル	400 mg/㎡	↑	×	
	生食(50)	1 B			
	点滴静注 10 分 全開で投与可				
5	フルオロウラシル ※1	2400 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(100)	1 B			
	点滴静注 46 時間				
6	ヘパフラッシュ	1 A	↑	×	
	静注 ポートフラッシュ用				

※1 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 008 / 大腸8
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： イリノテカン＋アービタックス

化学療法内容 （1コース 7 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	22	29	36	43	49
	レスタミンコーワ錠(10)	5 T	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	
	経口 アービタックス開始30分前に内服									
1	デキサート(6.6mg/2mL) ※1	1 V	↑	×	↑	×	↑	×	×	
	生食(50)	1 B								
	点滴静注 15 分									
2	デキサート(1.65mg/0.5mL)	1 A	×	↑	×	↑	×	↑	↑	
	生食(50)	1 B								
	点滴静注 15 分									
3	生食(100)	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	
	点滴静注 30 分									
4	アービタックス 初回	400 mg/㎡	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	
	2回目以降	250 mg/㎡								
	生食(250) ※2	1 B								
	点滴静注 初回120分、2回目以降60分									
5	生食(100)	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	
	点滴静注 60 分 ※3									
6	アロカリス(235mg/10mL)	1 V	↑	×	↑	×	↑	×	×	
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)	1 B								
	点滴静注 30 分									
7	イリノテカン	150 mg/㎡	↑	×	↑	×	↑	×	×	
	ソルデム1(200)	1 B								
	点滴静注 90 分									
8	生食(50)	1 B	↑	×	↑	×	↑	×	×	
	点滴静注 全開でフラッシュ									

◆ このレジメンを開始する際（初回投与時）は、Infusion Reactionの有無を確認するため、
必ずアービタックス単独で投与する。アービタックス投与前には毎回抗ヒスタミン薬の前投薬を行う。
※1 アービタックス初回投与時は、前投薬としてデキサート(6.6)2Vに増量する。
※2 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。
※3 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。
発現がなければ、以降30分に短縮可。

レジメン番号： 09- 009 / 大腸9
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： トポテシン(添付文書B法)

化学療法内容 （1コース 5～7週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	15	29	35	～	49
	アプレピタントカプセル(125) 経口 トポテシン開始60分前に内服	1 C	↑	↑	↑			
1	デキサート(6.6mg/2mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 15 分	1 V 1 B	↑	↑	↑			
2	トポテシン ソルデム1(200) 点滴静注 90 分	150 mg/㎡ 1 B	↑	↑	↑			
3	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	↑			
	アプレピタントカプセル(80) 経口 1日1回朝食後に内服	1 C	day2～3、16～17、30～31					

レジメン番号： 09- 010 / 大腸10
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： FOLFIRI＋アービタックス

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
	レスタミンコーワ錠(10) 経口 アービタックス開始30分前に内服	5 T	↑	↑	
1	デキサート(6.6mg/2mL) ※1 生食(50) 点滴静注（メイン） 15 分	1 V 1 B	↑	×	
2	デキサート(1.65mg/0.5mL) 生食(50) 点滴静注（メイン） 15 分	1 A 1 B	×	↑	
3	生食(100) 点滴静注（メイン） 30 分	1 B	↑	↑	
4	アービタックス 初回 2回目以降 生食(250) ※2 点滴静注（メイン） 初回120分、2回目以降60分	400 mg/㎡ 250 mg/㎡ 1 B	↑	↑	
5	生食(100) 点滴静注（メイン） 60 分 ※3	1 B	↑	↑	
6	アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注（メイン） 30 分	1 V 1 B	↑	×	
7	レボホリナート 5%ブドウ糖(250) 点滴静注（メイン） 120 分	200 mg/㎡ 1 B	↑	×	
8	イリノテカン ソルデム1(200) 点滴静注（サブ） 90 分 レボホリナートと同時に投与	150 mg/㎡ 1 B	↑	×	
9	フルオロウラシル 生食(50) 点滴静注（メイン） 10 分 全開で投与可	400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
10	フルオロウラシル ※4 5%ブドウ糖(100) 点滴静注（メイン） 46 時間	2400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
11	ヘパフラッシュ 静注 ポートフラッシュ用	1 A	↑	×	

◆ このレジメンを開始する際（初回投与時）は、Infusion Reactionの有無を確認するため、
必ずアービタックス単独で投与する。アービタックス投与前には毎回抗ヒスタミン薬の前投薬を行う。
※1 アービタックス初回投与時は、前投薬としてデキサート(6.6)2Vに増量する。
※2 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。
※3 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。
発現がなければ、以降30分に短縮可。
※4 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 013 / 大腸13
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： WHF療法

化学療法内容 （1コース 1 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	7
1	5-FU	1000 mg/㎡	↑	
	生食(20) ※1	1 A		
	肝動注 5 時間	（10mＬ/hr）		

※1 Total 50mＬに調製する。シリンジポンプを使用する。

レジメン番号： 09- 014 / 大腸14
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： XELOX±ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 3 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	21
1	ベバシズマブBS	7.5 mg/kg	↑	×	×	
	生食(100)	1 B				
	点滴静注 初回90分、2回目60分、以降30分					
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1 V	↑	×	×	
	アロカリス(235mg/10mL)	1 V				
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)	1 B				
	点滴静注 30 分					
3	オキサリプラチン	130 mg/㎡	↑	×	×	
	5%ブドウ糖(500)	1 B				
	点滴静注 120 分					
4	生食(50)	1 B	↑	×	×	
	点滴静注 全開でフラッシュ					
	カペシタビン ※1	2000 mg/㎡/日	day1夕～day15朝			
	経口 1日2回朝・夕食後に分けて内服					

※1 カペシタビン投与量は体表面積に応じて以下に従う。
1.36 ㎡未満：2400 mg/日
1.36 ㎡以上1.66 ㎡未満：3000 mg/日
1.66 ㎡以上1.96 ㎡未満：3600 mg/日
1.96 ㎡以上：4200 mg/日
エスワンタイホウ投与中止後、本剤の投与を行う場合は7日以上の間隔をあける。

レジメン番号： 09- 015 / 大腸15
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： IRIS

化学療法内容 （1コース 4 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	22	28
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 30 分	1 V 1 V 1 B	↑	×	↑	×	
2	イリノテカン ソルデム1(200) 点滴静注 90 分	125 mg/㎡ 1 B	↑	×	↑	×	
3	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	↑	×	
	エスワンタイホウ ※1 経口 1日2回朝夕食後に分けて内服	80 mg/㎡/日	day1夕～15朝				

※1 エスワンタイホウの一日量は体表面積に応じて以下に従う。
1.25 ㎡未満：80 mg/day
1.25 ㎡以上1.5 ㎡未満：100 mg/day
1.5 ㎡以上：120 mg/day
本剤投与中止後、他のフッ化ピリミジン系薬の投与を行う場合は7日以上の間隔をあけること。

レジメン番号： 09- 017 / 大腸17
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： ベクティビックス

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ベクティビックス	※1	6 mg/kg	↑	×	
	生食(100)		1 B			
	点滴静注	60 分				
2	生食(250)		1 B	↑	×	
	点滴静注	60 分				

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。投与量が1000mgを超える場合は90分で投与する。

レジメン番号： 09- 018 / 大腸18
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： FOLFIRI＋ベクティビックス

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ベクティビックス	※1	6 mg/kg	↑	×	
	生食(100)		1 B			
	点滴静注（メイン） 60 分					
2	デキサート(6.6mg/2mL)		1 V	↑	×	
	アロカリス(235mg/10mL)		1 V			
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)		1 B			
	点滴静注（メイン） 30 分					
3	レボホリナート		200 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(250)		1 B			
	点滴静注（メイン） 120 分					
4	イリノテカン		150 mg/㎡	↑	×	
	ソルデム1(200)		1 B			
	点滴静注（サブ） 90 分	レボホリナートと同時に投与				
5	フルオロウラシル		400 mg/㎡	↑	×	
	生食(50)		1 B			
	点滴静注（メイン） 10 分	全開で投与可				
6	フルオロウラシル	※2	2400 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(100)		1 B			
	点滴静注（メイン） 46時間					
7	ヘパフラッシュ		1 A	↑	×	
	静注 ポートフラッシュ用					

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。投与量が1000mgを超える場合は90分で投与する。
※2 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 019 / 大腸19
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： mFOLFOX6＋ベクティビックス

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ベクティビックス	※1	6 mg/kg	↑	×	
	生食(100)		1 B			
	点滴静注（メイン）	60 分				
2	デキサート(6.6mg/2mL)		1 V	↑	×	
	アロカリス(235mg/10mL)		1 V			
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)		1 B			
	点滴静注（メイン）	30 分				
3	レボホリナート		200 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(250)		1 B			
	点滴静注（メイン）	120 分				
4	オキサリプラチン		85 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(250)		1 B			
	点滴静注（サブ）	120 分	レボホリナートと同時に投与			
5	フルオロウラシル		400 mg/㎡	↑	×	
	生食(50)		1 B			
	点滴静注（メイン）	10 分	全開で投与可			
6	フルオロウラシル	※2	2400 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(100)		1 B			
	点滴静注（メイン）	46 時間				
7	ヘパフラッシュ		1 A	↑	×	
	静注	ポートフラッシュ用				

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。投与量が1000mgを超える場合は90分で投与する。
※2 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 020 / 大腸20
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： IRIS＋ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 4 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	22	28
1	ベバシズマブBS	5 mg/kg	↑	×	↑	×	
	生食(100)	1 B					
	点滴静注（メイン） 初回90分、2回目60分、以降30分						
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1 V	↑	×	↑	×	
	アロカリス(235mg/10mL)	1 V					
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)	1 B					
	点滴静注 30 分						
2	イリノテカン	125 mg/㎡	↑	×	↑	×	
	ソルデム1(200)	1 B					
	点滴静注 90 分						
3	生食(50)	1 B	↑	×	↑	×	
	点滴静注 全開でフラッシュ						
	エスワンタイホウ ※1	80 mg/㎡/日	day1夕～15朝				
	経口 1日2回朝夕食後に分けて内服						

※1 エスワンタイホウの一日量は体表面積に応じて以下に従う。
1.25 ㎡未満：80 mg/day
1.25 ㎡以上1.5 ㎡未満：100 mg/day
1.5 ㎡以上：120 mg/day
本剤投与中止後、他のフッ化ピリミジン系薬の投与を行う場合は7日以上の間隔をあけること。

レジメン番号： 09- 021 / 大腸21
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： mFOLFOX6＋アービタックス

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
	レスタミンコーワ錠(10) 経口 アービタックス開始30分前に内服	5 T	↑	↑	
1	デキサート(6.6mg/2mL) ※1 生食(50) 点滴静注（メイン） 15 分	1 V 1 B	↑	×	
2	デキサート(1.65mg/0.5mL) 生食(50) 点滴静注（メイン） 15 分	1 A 1 B	×	↑	
3	生食(100) 点滴静注（メイン） 30 分	1 B	↑	↑	
4	アービタックス 初回 2回目以降 生食(250) ※2 点滴静注（メイン） 初回120分、2回目以降60分	400 mg/㎡ 250 mg/㎡ 1 B	↑	↑	
5	生食(100) 点滴静注（メイン） 60 分 ※3	1 B	↑	↑	
6	アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注（メイン） 30 分	1 V 1 B	↑	×	
7	レボホリナート 5%ブドウ糖(250) 点滴静注（メイン） 120 分	200 mg/㎡ 1 B	↑	×	
8	オキサリプラチン 5%ブドウ糖(250) 点滴静注（サブ） 120 分 レボホリナートと同時に投与	85 mg/㎡ 1 B	↑	×	
9	フルオロウラシル 生食(50) 点滴静注（メイン） 10 分 全開で投与可	400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
10	フルオロウラシル ※4 5%ブドウ糖(100) 点滴静注（メイン） 46 時間	2400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
11	ヘパフラッシュ 静注 ポートフラッシュ用	1 A	↑	×	

◆ このレジメンを開始する際（初回投与時）は、Infusion Reactionの有無を確認するため、
必ずアービタックス単独で投与する。アービタックス投与前には毎回抗ヒスタミン薬の前投薬を行う。
※1 アービタックス初回投与時は、前投薬としてデキサート(6.6)2Vに増量する。
※2 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。
※3 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。
発現がなければ、以降30分に短縮可。
※4 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 025 / 大腸25
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： SOX＋ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 3 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	21
1	ベバシズマブBS	7.5 mg/kg	↑	×	×	
	生食(100)	1 B				
	点滴静注 初回90分、2回目60分、以降30分					
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1 V	↑	×	×	
	アロカリス(235mg/10mL)	1 V				
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)	1 B				
	点滴静注 30 分					
3	オキサリプラチン	130 mg/㎡	↑	×	×	
	5%ブドウ糖(500)	1 B				
	点滴静注 120 分					
4	生食(50)	1 B	↑	×	×	
	点滴静注 全開でフラッシュ					
	エスワンタイホウ ※1	80 mg/㎡/日	day1夕～15朝			
	経口 1日2回朝夕食後に分けて内服					

※1 エスワンタイホウの一日量は体表面積に応じて以下に従う。
1.25 ㎡未満：80 mg/day
1.25 ㎡以上1.5 ㎡未満：100 mg/day
1.5 ㎡以上：120 mg/day
本剤投与中止後、他のフッ化ピリミジン系薬の投与を行う場合は7日以上の間隔をあけること。

レジメン番号： 09- 026 / 大腸26
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： FOLFIRI＋サイラムザ

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	サイラムザ ※1 生食(250) 点滴静注（メイン） 初回60分、2回目以降30分	8 mg/kg 1 B	↑	×	
2	生食(50) 点滴静注（メイン） 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	
3	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注（メイン） 30 分	1 V 1 V 1 B	↑	×	
4	レボホリナート 5%ブドウ糖(250) 点滴静注（メイン） 120 分	200 mg/㎡ 1 B	↑	×	
5	イリノテカン ソルデム1(200) 点滴静注（サブ） 90 分 レボホリナートと同時に投与	150 mg/㎡ 1 B	↑	×	
6	フルオロウラシル 生食(50) 点滴静注（メイン） 10 分 全開で投与可	400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
7	フルオロウラシル ※2 5%ブドウ糖(100) 点滴静注（メイン） 46 時間	2400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
8	ヘパフラッシュ 静注 ポートフラッシュ用	1 A	↑	×	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。
※2 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 027 / 大腸27
適応疾患： 結腸・直腸癌(肛門扁平上皮癌)
レジメン名： マイトマイシン＋カペシタビン(放射線併用)

化学療法内容 （1コース 5 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	22	29	35
1	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15 分	1 V 1 B	↑	×	×	×	↑	
2	マイトマイシン 生食(100) 点滴静注 全開	10 mg/㎡ 1 B	↑	×	×	×	↑	
3	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	×	↑	
	カペシタビン 経口 1日2回朝夕食後に分けて内服※1	1650 mg/㎡/日	月～金曜日 (放射線照射日※1)					

※1 照射開始日は、夕食後から開始してもよい。

レジメン番号： 09- 028 / 大腸28
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： FOLFOXIRI＋ベバシズマブBS

化学療法内容【導入療法】 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ベバシズマブBS	5 mg/kg	↑	×	
	生食(100)	1 B			
	点滴静注（メイン） 初回90分、2回目60分、以降30分				
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1.5 V	↑	×	
	アロカリス(235mg/10mL)	1 V			
	パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL)	1 B			
	点滴静注（メイン） 30 分				
3	イリノテカン ※1	165 mg/㎡	↑	×	
	ソルデム1(200)	1 B			
	点滴静注（メイン） 90 分				
4	レボホリナート	200 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(250)	1 B			
	点滴静注（メイン） 120 分 エルプラットと同時に投与				
5	オキサリプラチン ※1	85 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(250)	1 B			
	点滴静注（サブ） 120 分 レボホリナートと同時に投与				
6	フルオロウラシル ※1, 2	3200 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(100)	1 B			
	点滴静注（メイン） 48時間				
7	ヘパフラッシュ	1 A	↑	×	
	静注 ポートフラッシュ用				
	デカドロン錠(0.5)	16 T	day2～4		
	経口 1日2回朝・昼食後に分けて内服				

◆ 導入療法は最大12コースまで。

化学療法内容【維持療法】 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ベバシズマブBS	5 mg/kg	↑	×	
	生食(100)	1 B			
	点滴静注（メイン） 初回90分、2回目60分、以降30分				
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1 V	↑	×	
	生食(50)	1 B			
	点滴静注（メイン） 15 分				
3	レボホリナート	200 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(250)	1 B			
	点滴静注（メイン） 120 分				
4	フルオロウラシル ※1, 2	3200 mg/㎡	↑	×	
	5%ブドウ糖(100)	1 B			
	点滴静注（メイン） 48時間				
5	ヘパフラッシュ	1 A	↑	×	
	静注 ポートフラッシュ用				

※1 各抗癌剤は、国内多施設共同第Ⅱ相試験（QUATTRO）の用量を記載した。
これとは別に、イリノテカン及びフルオロウラシルを国内承認用量にmodifiedしたレジメン（modified）もあるため、治療選択の際は、以下の投与量を参考に決定すること。
QUATTRO:イリノテカン：165 mg/㎡、オキサリプラチン：85 mg/㎡、フルオロウラシル：3200 mg/㎡
modified :イリノテカン：150 mg/㎡、オキサリプラチン：85 mg/㎡、フルオロウラシル：2400 mg/㎡
※2 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 029 / 大腸29
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： SIRB

化学療法内容 （1コース 3 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	21
1	ベバシズマブBS	7.5 mg/kg	↑	×	×	
	生食(100)	1 B				
	点滴静注 初回90分、2回目60分、以降30分					
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1 V	↑	×	×	
	アロカリス(235mg/10mL)	1 V				
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)	1 B				
	点滴静注 30 分					
3	イリノテカン	150 mg/㎡	↑	×	×	
	ソルデム1(200)	1 B				
	点滴静注 90 分					
4	生食(50)	1 B	↑	×	×	
	点滴静注 全開でフラッシュ					
	エスワンタイホウ ※1	80 mg/㎡/日	day1夕～15朝			
	経口 1日2回朝・夕食後に分けて内服					

※1 エスワンタイホウの一日量は体表面積に応じて以下に従う。
1.25 ㎡未満：80 mg/day
1.25 ㎡以上1.5 ㎡未満：100 mg/day
1.5 ㎡以上：120 mg/day
本剤投与中止後、他のフッ化ピリミジン系薬の投与を行う場合は7日以上の間隔をあけること。

レジメン番号： 09- 030 / 大腸30
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： FOLFIRI＋ザルトラップ

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	ザルトラップ 生食(100) 点滴静注（メイン） 60 分	※1	4 mg/kg 1 B	↑	×	
2	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注（メイン） 30 分		1 V 1 V 1 B	↑	×	
3	レボホリナート 5%ブドウ糖(250) 点滴静注（メイン） 120 分		200 mg/㎡ 1 B	↑	×	
4	イリノテカン ソルデム1(200) 点滴静注（サブ） 90 分	レボホリナートと同時に投与	150 mg/㎡ 1 B	↑	×	
5	フルオロウラシル 生食(50) 点滴静注（メイン） 10 分	全開で投与可	400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
6	フルオロウラシル 5%ブドウ糖(100) 点滴静注（メイン） 46 時間	※2	2400 mg/㎡ 1 B	↑	×	
7	ヘパフラッシュ 静注 ポートフラッシュ用		1 A	↑	×	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。
※2 フルオロウラシルの投与量に応じて、総液量を以下のように設定する（トレフューザー使用）。
3500 mg未満：130 mL、3500 mg以上：125 mL

レジメン番号： 09- 031 / 大腸31
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： ロンサーフ＋ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 4 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	28
1	ベバシズマブBS	5 mg/kg	↑	×	↑	
	生食(100)	1 B				
	点滴静注 初回90分、2回目60分、以降30分					
2	生食(50)	1 B	↑	×	↑	
	点滴静注 全開でフラッシュ					
	ロンサーフ ※1	70 mg/㎡/日	day1～5、8～12			
	経口 1日2回朝・夕食後に分けて内服					

※1 ロンサーフの投与量は体表面積に応じて以下とする。

1.07未満	35mg/回（70mg/日）
1.07以上～1.23未満	40mg/回（80mg/日）
1.23以上～1.38未満	45mg/回（90mg/日）
1.38以上～1.53未満	50mg/回（100mg/日）
1.53以上～1.69未満	55mg/回（110mg/日）
1.69以上～1.84未満	60mg/回（120mg/日）
1.84以上～1.99未満	65mg/回（130mg/日）
1.99以上～2.15未満	70mg/回（140mg/日）
2.15以上	75mg/回（150mg/日）

レジメン番号： 09- 033 / 大腸33
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： ユーエフティ／ホリナート＋ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 4 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	22	28
1	ベバシズマブBS		5 mg/kg	↑	×	↑	×	
	生食(100)		1 B					
	点滴静注	初回90分、2回目60分、以降30分						
2	生食(50)		1 B	↑	×	↑	×	
	点滴静注	全開でフラッシュ						
	ユーエフティ	※1	300 mg/㎡/日	day1～21				
	ホリナート		75 mg/日					
	経口	1日3回(約8時間毎)に分けて内服※2						

※1 ユーエフティの投与量(mg)は体表面積に応じて以下を参考とする。

体表面積	1日量	午前	午後	夜間
1.17㎡未満	300	100	100	100
1.17㎡～1.49㎡	400	200	100	100
1.50㎡～1.83㎡	500	200	200	100
1.83㎡を超える	600	200	200	200

※2 食事の前後1時間を避けて内服。

レジメン番号： 09- 037 / 大腸37
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： mXELIRI±ベバシズマブBS

化学療法内容 （1コース 3 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	21
1	ベバシズマブBS	7.5 mg/kg	↑	×	×	
	生食(100)	1 B				
	点滴静注 初回90分、2回目60分、以降30分					
2	デキサート(6.6mg/2mL)	1 V	↑	×	×	
	アロカリス(235mg/10mL)	1 V				
	グラニセトロンバッグ(3mg/50mL)	1 B				
	点滴静注 30 分					
3	イリノテカン ※1	150 or 200 mg/㎡	↑	×	×	
	ソルデム1(200)	1 B				
	点滴静注 90 分					
4	生食(50)	1 B	↑	×	×	
	点滴静注 全開でフラッシュ					
	カペシタビン ※2	1600 mg/㎡/日	day1夕～day15朝			
	経口 1日2回朝・夕食後に内服					

※1 UGT1A1が、野生型あるいはシングルヘテロの場合は200 mg/㎡、ホモあるいは複合ヘテロの場合は150 mg/㎡とする。
※2 カペシタビンの一日量は体表面積に応じて以下に従う。
1.31 ㎡未満 :1800 mg
1.31 ㎡以上1.69 ㎡未満：2400 mg
1.69 ㎡以上2.07 ㎡未満：3000 mg
2.07 ㎡以上2.26 ㎡未満：3600 mg

レジメン番号： 09- 047 / 大腸47
適応疾患： MSI-high結腸・直腸癌
レジメン名： オプジーボ

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	オプジーボ ※1 生食(50) 点滴静注 30 分	240 mg/body 1 B	↑	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号： 09- 051 / 大腸51
適応疾患： BRAF遺伝子変異を有する結腸・直腸癌
レジメン名： ビラフトビ＋メクトビ＋アービタックス

化学療法内容 （1コース 4 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	22	28
	レスタミンコーワ錠(10)		5 T	↑	↑	↑	↑	
	経口	アービタックス開始30分前に内服						
1	デキサート(1.65mg/0.5mL)	※1	1 A	↑	↑	↑	↑	
	生食(50)		1 B					
	点滴静注	15 分						
2	生食(100)		1 B	↑	↑	↑	↑	
	点滴静注	30 分						
3	アービタックス	初回	400 mg/㎡	↑	↑	↑	↑	
		2回目以降	250 mg/㎡					
	生食(250)	※2	1 B					
	点滴静注	初回120分、2回目以降60分						
4	生食(100)		1 B	↑	↑	↑	↑	
	点滴静注	60 分 ※3						
	ビラフトビ		300 mg/日	day1～28				
	経口	1日1回内服						
	メクトビ		90 mg/日	day1～28				
	経口	1日2回に分けて内服						

※1 アービタックス初回投与時は、前投薬としてデキサート(6.6)2Vに増量する。
※2 アービタックス初回投与時は、希釈液として生食(500)を使用し120分で投与する。
※3 Infusion Reactionの有無を確認するため、アービタックス初回投与時は60分の観察期間を設ける。
発現がなければ、以降30分に短縮可。

レジメン番号： 09- 056 / 大腸56
適応疾患： 結腸・直腸癌
レジメン名： ベバシズマブBS＋カペシタビン

化学療法内容 （1コース 3 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	21
1	ベバシズマブBS	7.5 mg/kg	↑	×	×	
	生食(100)	1 B				
	点滴静注 初回90分、2回目60分、以降30分					
2	生食(50)	1 B	↑	×	×	
	点滴静注 全開でフラッシュ					
	カペシタビン ※1	2000 mg/㎡/日	day1夕～day15朝			
	経口 1日2回朝・夕食後に分けて内服					

※1 カペシタビン投与量は体表面積に応じて以下に従う。
1.36 ㎡未満：2400 mg/日
1.36 ㎡以上1.66 ㎡未満：3000 mg/日
1.66 ㎡以上1.96 ㎡未満：3600 mg/日
1.96 ㎡以上：4200 mg/日
エスワンタイホウ投与中止後、本剤の投与を行う場合は7日以上の間隔をあける。

レジメン番号： 09- 057 / 大腸57
適応疾患： 結腸・直腸癌(MSI-High)
レジメン名： オプジーボ＋ヤーボイ

化学療法内容【1～4コース目】 （1コース 3 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	21
1	オプジーボ	※1	240 mg/body	↑	×	×	
	生食(50)		1 B				
	点滴静注	30 分					
2	生食(100)		1 V	↑	×	×	
	点滴静注	30 分					
3	ヤーボイ	※2	1 mg/kg	↑	×	×	
	生食(50)		1 B				
	点滴静注	30 分					
4	生食(50)		1 B	↑	×	×	
	点滴静注	全開でフラッシュ					

化学療法内容【5コース目以降※3】 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
1	オプジーボ	※1	240 mg/body	↑	×	
	生食(50)		1 B			
	点滴静注	30 分				
2	生食(50)		1 V	↑	×	
	点滴静注	全開でフラッシュ				

化学療法内容【5コース目以降※3】 （1コース 4 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	22	28
1	オプジーボ	※1	480 mg/body	↑	×	×	×	
	生食(100)	※4	1 B					
	点滴静注	30 分						
2	生食(50)		1 V	↑	×	×	×	
	点滴静注	全開でフラッシュ						

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。
※2 投与時はインラインフィルターを用いる。投与は4回まで。
最終濃度が1～4mg/mlとなるように調製する（62.5mg未満：1mg/mL）。
※3 5コース目以降は、オプジーボ240mg/bodyを2週毎あるいは480mg/bodyを4週毎に投与する。
※4 体重が30kg未満の場合は、Total 100mLに調製する。

レジメン番号： 09- 058 / 大腸58
適応疾患： HER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
レジメン名： パージェタ＋トラスツズマブ

化学療法内容 （1コース 3 週間）

Rp	薬剤名		標準量	投与スケジュール(日) 1	8	15	21
1	パージェタ	初回	840 mg/body	↑	×	×	
		2回目以降	420 mg/body				
	生食(250)		1 B				
	点滴静注	初回60分、2回目以降30分					
2	トラスツズマブBS	初回	8 mg/kg	↑	×	×	
		2回目以降	6 mg/kg				
	蒸留水(100)・・・溶解用		1 B				
	点滴静注	初回90分、2回目以降30分					

レジメン番号： 09- 059 / 大腸59
適応疾患： RAS遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
レジメン名： イリノテカン＋アービタックス(隔週)

化学療法内容 （1コース 2 週間）

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日) 1	8	14
	レスタミンコーワ錠(10) 経口 アービタックス開始30分前に内服	5 T	↑	×	
1	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15 分	1 V 1 B	↑	×	
2	アービタックス 生食(500) 点滴静注 120 分	500 mg/㎡ 1 B	↑	×	
3	生食(100) 点滴静注 30 分	1 B	↑	×	
4	アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 30 分	1 V 1 B	↑	×	
5	イリノテカン ソルデム1(200) 点滴静注 90 分	150 mg/㎡ 1 B	↑	×	
6	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	